

平成30年度 決算状況		人口増減率 123.64千 497人	27年国調 人口密度	61,483人 65,320人 -5.9%	区分 31.1.1 30.1.1	住民基本台帳人口 63,608人 64,036人 -0.7%	うち日本人 58,653人 59,356人 -1.2%	産業構造 区分 27年国調 22年国調 第1次 1,608 6.1 5.8 12,319 第2次 10,396 61.1 37.4 39.1 第3次 15,792 17.249 56.8 54.8	都道府県名 08 茨城県	団体名 2112 常総市	市町村類型 地方交付税種地	II-0 2-4	
歳入の状況 (単位:千円・%)		区分		決算額		構成比		経常一般財源等		構成比		平成30年度(千円)	平成29年度(千円)
地方譲与税		9,423,680	38.1	9,422,982		65.3						24,732,482	24,131,114
地方譲与税		323,616	1.3	323,616		2.2						23,838,357	23,138,322
地子割交付金		10,897	0.0	10,897		0.1						894,125	992,792
配当割交付金		24,845	0.1	24,845		0.2						271,717	209,257
株式等譲渡所得割交付金		21,368	0.1	21,368		0.1						622,408	783,535
分離課税所得割交付金		-	-	-		-						-161,127	-242,663
道府県民税所得割臨時交付金		-	-	-		-						284	120,004
地方消費税交付金		1,194,000	4.8	1,194,000		8.3						-	-
ゴルフ場利用税交付金		38,377	0.2	38,377		0.3						-	-
特別地方消費税交付金		-	-	-		-						-	-
自動車取得税交付金		89,290	0.4	89,290		0.6						-	-
軽油引取税交付金		-	-	-		-						-	-
地方特例交付金		41,639	0.2	41,639		0.3						-	-
地方交付税		3,948,817	16.0	3,213,937		22.3						-160,843	-122,659
内普通交付税		3,213,937	13.0	3,213,937		22.3						-	-
内特別交付税		564,679	2.3	-		-						-	-
内震災復興特別交付税		170,201	0.7	-		-						-	-
(一般財源計)		15,116,529	61.1	14,380,951		99.6						442	1,301,248
交通安全対策特別交付金		6,765	0.0	6,765		0.0						-	-
分担金・負担金		263,902	1.1	-		-						3	9,264
使費用材料		251,937	1.0	11,407		0.1						5	68,920
手数料		45,937	0.2	-		-						-	-
手庫支出金		2,997,541	12.1	-		-						467	1,370,168
国有提供交付金 (特別区財調交付金)		-	-	-		-						-	-
都道府県支出金		1,515,337	6.1	-		-						-	-
財産収入		397,746	1.6	34,005		0.2						-	-
寄附金		66,706	0.3	-		-						-	-
繰上金		94,485	0.4	-		-						-	-
繰越金		992,792	4.0	-		-						-	-
繰入金		529,770	2.1	952		0.0						-	-
地方債		2,453,035	9.9	-		-						-	-
うち繰上債(特例分)		-	-	-		-						-	-
うち臨時財政対策債		1,003,435	4.1	-		-						-	-
歳入合計		24,732,482	100.0	14,434,080		100.0						2,944	2,944

性質別		歳出の状況 (単位:千円・%)				目的別歳出の状況 (単位:千円・%)				区分		平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	
区分		決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち 普通建設事業費	(A)の 充当一般財源等	基準財政収入額	基準財政需要額	標準財政収入額	標準財政収支規模
人件費		3,617,646	15.2	3,319,200	3,222,200	区	224,344	0.9	-	224,344	8,505,978	11,534,493	10,906,061	10,366,951
うち職員給与		2,459,286	10.3	2,176,944	-	議	2,737,906	11.5	52,652	2,491,994	15,123,433	14,941,401	14,941,401	14,941,401
扶助職員費		4,598,038	19.3	1,421,334	1,418,846	総	8,053,549	33.8	7,669	4,273,282	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
公債費		2,927,741	12.3	2,794,958	2,794,958	民	1,476,809	6.2	2,065	1,409,993	97.3	4.1	5.2	5.2
内元利償還金		2,681,987	11.3	2,549,204	2,549,204	衛	9,485	0.0	0.0	0.0	4.1	16.0	14.9	14.9
利子		245,702	1.0	245,702	245,702	農	753,106	3.2	65,276	610,842	-	-	-	-
利子		52	0.0	52	52	商	226,761	1.0	171,219	171,219	-	-	-	-
(義務的経費計)		11,143,425	46.7	7,535,492	7,436,004	土	3,446,903	14.5	2,300,280	1,463,695	85.6	87.6	87.6	87.6
物件費		2,996,345	12.6	2,288,832	1,998,598	消	1,134,489	4.8	12,810	1,107,205	-	-	-	-
維持補修費		346,017	1.5	295,863	295,863	教	2,847,264	11.9	550,048	2,016,269	-	-	-	-
補助費等		3,288,145	13.8	3,090,711	2,360,978	災	-	-	-	-	-	-	-	-
うち一部事務組合負担金		2,035,589	8.5	2,035,589	1,754,956	公	2,927,741	12.3	-	-	-	-	-	-
繰上金		3,030,371	12.7	2,673,987	2,142,911	諸	-	-	-	-	-	-	-	-
繰上債		724	0.0	4	-	前	-	-	-	-	-	-	-	-
投資・出資金・貸付金		6,000	0.0	-	-	年	-	-	-	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金		-	-	-	-	度	23,838,357	100.0	3,027,330	16,565,866	-	-	-	-
投資的経費		3,027,330	12.7	680,977	680,977	出	-	-	-	-	-	-	-	-
うち人件費		160,755	0.7	160,755	160,755	合	-	-	-	-	1,042,031	916,231	916,231	916,231
普通建設事業費		3,027,330	12.7	680,977	680,977	公	3,086,779	13.0	10,499	10,499	-	-	-	-
うち補助		1,418,245	5.9	116,337	92.2%	当	734,210	3.1	9,585	-295,217	687,242	687,242	687,242	
うち単独		1,588,971	6.7	557,126	(98.6%)	下	56,408	0.2	16,588	9,585	-	-	-	
災害復旧事業費		-	-	-	(減収補填債(特例分)及び臨時財政対策債除く)	事	-	-	96	96	-	-	-	
失業対策事業費		-	-	-	歳入一般財源等	業	736,238	3.1	284	284	-	-	-	
歳入合計		23,838,357	100.0	16,565,866	17,446,728千円	工	1,559,923	6.6	284	284	98.8	97.1	98.9	96.8

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には委託事業費のうちの補助事業費を含む。単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び委託事業費のうちの単独事業費を含む。
 2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
 3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分母不能の産業を除いて算出。
 4. 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 5. 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況とをとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土院)による。
 6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(千円)」及び「一人当たり平均給料月額(千円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)